

ファーストテクノロジー の中の人たちの日々

ファーストテクノロジーのサービスを運営しているひとたちの日常を少しだけご紹介します。

MyRedmine

募集 My Redmineの導入事例をご紹介させていただける企業様を募集しています！
Webサポート窓口までお問い合わせください。

My Redmine導入事例紹介 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社様



ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社様（本社：東京都）にお話を伺いました。同社はパソコン向けのオンラインゲームをはじめ、スマートフォン向けゲームや家庭用ゲーム機向けのゲームの企画・開発・販売を行われており、なかでもスマートフォン向けゲームの「パズル&ドラゴンズ」は、国内累計4400万ダウンロードを突破しています。また、スマートフォン市場の拡大とともに、国内のみの展開にとどまらず海外においても事業を展開しています。

同社では「My Redmine」をゲーム開発のスケジュール管理などに利用いただいています。海外拠点や協力会社の方と一緒にゲーム開発を行われていますが、社外の方でもアクセスできるので情報共有が簡単になったとのこと。

また、カスタムフィールドや Wiki、ガントチャートを活用して協力会社とのやりとりがスムーズになった、「My Redmine」に情報を一括管理することで情報を探す手間を省くことができたことと効果を感じていただいています。

ほかにも導入事例を紹介しています。下記よりご覧ください。

<https://hosting.redmine.jp/casestudy/>
<https://goo.gl/zT9Ntg>（短縮URL）



パズル&ドラゴンズ
© GungHo Online Entertainment, Inc.
All Rights Reserved.

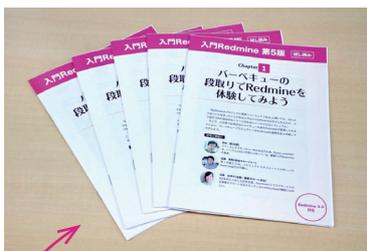
Redmine初心者向け冊子を希望者全員にもれなく無料でプレゼント！

Redmine でどんなことができるのかわかりやすく解説した冊子（A5サイズ・全20ページ）を1冊プレゼントするキャンペーンを実施しています。

社内バーベキューを開催した時に準備を実際に Redmine を使って進めました。ステータスやロール・トラッカーなど管理の設定、チケットの進捗をロードマップ画面で確認できることなどがわかります。

ストーリーでまとめているので読みやすくて初めての方にも Redmine がどんなソフトウェアなのか・どう使うのか分かります。ご希望の方は下記の申し込みフォームよりお申し込みください。

冊子申し込み専用フォーム → <https://goo.gl/h24Wny>



第1章をまるごと抜き出した冊子を無料で差し上げます！

My Redmineはじめてのご成約でプレゼント！
「入門Redmine 第5版」

ファーストテクノロジー代表の前田が執筆しました。



【メッセージ】

サポート窓口にお問い合わせいただく内容を、Redmineの改良やWebサイトの充実に分かしています。



【代表取締役 前田】

REDMINE REST APIの利用・活用方法を紹介

コーポレートブログより（毎週水曜日更新）

ホーム プロジェクト ヘルプ

Redmine

概要 Download 活動 ロードマップ チケット ニュース Wiki フォーラム リポジトリ

Guide > Developer Guide >

Redmine API

Redmine exposes some of its data through a REST API. This API provides access and basic CRUD operations (create, update, delete) for the resources described below. The API supports both XML and JSON formats.

API Description

Resource	Status	Notes	Availability
Issues	Stable		1.0
Projects	Stable		1.0
Project Memberships	Alpha		1.4

Redmine は REST API が利用できます。REST API は、Web ブラウザからアクセスして閲覧や登録をするのではなく、プログラムなどから指定された形式でアクセスし、システム内の情報を登録したり、取得できる手順のことです。もちろん「My Redmine」でもご利用いただけます。REST API を活用すると、Redmine に登録されているアカウントやプロジェクトの一覧を取得したり、チケットの登録の自動化などができるようになります。

以下の記事では、使い方をサンプルとともに紹介しています。



利用・活用 Redmine API

<https://www.farend.co.jp/blog/2017/02/redmine-api/>
<https://goo.gl/0APjf2>（短縮URL）

お客様サポートを改善。My RedmineサイトにAI(人工知能)を活用した自動応答サービスを導入

My Redmine の Web サイト (<https://hosting.redmine.jp/>) に Q&A 自動応答サービス「TalkQA」を導入しました。TalkQA は専用の画面からご質問内容を入力いただくと、チャット形式で自動的にご回答いたします。TalkQA には、質問と回答をあらかじめ登録してあります。お客様からのお問い合わせ内容を AI(人工知能)が分析して営業時間外であってもお客様をお待たせすることなくリアルタイムで自動的に回答します。スマートフォンからでも簡単に利用できますので、ぜひお気軽にご利用ください。

画面右下  質問はこちら  より TalkQA の画面を表示できます。



MyRedmine Webサイト <https://hosting.redmine.jp/>

ファーストテクノロジーの今後の活動予定

▶ 3月3日(金)~4日(土)

Rails Girls Matsue 3rd

Ruby on Railsを使ってアプリケーションを制作する勉強会にスポンサーとして協賛しています。

▶ 3月10日(金)

オープンソースカンファレンス 2017 Tokyo/Spring

弊社パートナー企業の株式会社アジャイルウェアが、ブースを出展します。同ブースにてファーストテクノロジーのMy Redmineサポート担当スタッフが「Redmine」の運用についてご相談にお応えします！



▶ 3月25日(土)

Redmine大阪 第16回勉強会

▶ 5月13日(土)

redmine.tokyo 第12回勉強会

Redmine開発チームのコントリビューターとして活動している弊社代表取締役の前田が、Redmine本体の開発動向や次期バージョンの新機能について発表いたします。



My Redmine・My Subversionのご質問はweb サポート窓口にて受付けております

STEP1 アカウント作成 (初回のみです)



はじめてご利用の方はまずアカウントを作成してください。下記のURLから「web サポート窓口 ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスします。

<https://www.farend.co.jp/go/support/>

web サポート窓口のログイン画面右上の「登録する」をクリックします。

- ① ログインの際に使用するユーザー名を入力
- ② ログインの際に使用するパスワードを入力
- ③ ログインの際に使用するパスワードを入力
- ④ ユーザーの名前を入力
- ⑤ ユーザーの苗字を入力
- ⑥ ユーザーのメールアドレスを入力

必要事項を入力し「送信」ボタンをクリックすると、確認メールが送信されます。メール内の URL をクリックし、ログインしてください。クリックするとアカウントが有効になります。【注意】④名前⑤苗字の順が逆です！ご注意ください。

以上で登録は完了です。STEP2 よりお問い合わせください。

STEP2 お問い合わせをする



下記のURLから「web サポート窓口 ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスし、STEP1 で作成したアカウントでログインします。

<https://www.farend.co.jp/go/support/>



画面上の「プロジェクト」をクリックして表示される「farend support」をクリックします。



「新しいチケット」タブを開き、お問い合わせ内容を入力して「作成」ボタンをクリックしてください。



- ① 新しいチケットをクリック
- ② お問い合わせ内容を端的に表す題名を入力
- ③ お問い合わせ内容の詳細を入力
- ④ 当社サービスご契約者様は会社名も入力願います
- ⑤ 「作成」をクリックでお問い合わせが担当者に送信されます

簡単に
確実です！

